

旬な現場 ～女性技術者の紹介～

平成29年度 東海環状岐阜山県第一トンネル工事

発注者：岐阜国道事務所 受注者：西松建設株式会社



せとともえ
瀬戸 智江 (2019年入社)

新入社員 1年目

東海環状岐阜山県第一トンネル工事に携わっています。

主な業務内容

現場での測量や安全巡視・写真整理を主に行っています。また、まだ現場に来て間もないのでまずは1日の現場のサイクルを把握することを心掛け日々業務を行っています。



地表面沈下測定 (測量)

工事概要

工事名：東海環状岐阜山県第一トンネル工事

施工場所：岐阜市城田寺

工期：平成30年1月6日～令和3年3月30日

工法：NATM

本坑 (外回り)：

内空断面積：87.3m² 延長：L=1,850m

避難坑 (内回り)：

内空断面積：18.2m² 延長：L=1,780m

岐阜山県第一トンネルは、東海環状自動車道の高富IC～岐阜IC間に位置する全長約4.9kmのトンネルです。本工事の坑口付近は、山裾を通るため民家が近く、また大学病院も近くにあることから、騒音・振動等環境に配慮した施工が必要となる工事です。



イメージ図 (仮称)岐阜IC

仕事のやりがい

大自然を相手に仕事をする土木工事はまだ女性にとって、課題や問題 (体力面) がありますが、自分の測量で構造物が日々出来上がっていく様子を見ることができる、とても魅力的でやりがいのある仕事だと感じています。また、道路ができることで渋滞緩和や、移動時間短縮といった効果が期待できます。利便性が向上し、市民の方々に喜んでもらえることがこの仕事への達成感に繋がると思っています。入社したばかりでまだまだ分からないことが沢山ありますが、まずは1つ1つ確実に吸収し、協力業者の皆さんと共に良いものづくりができるよう努めていきたいです。

未来の女性技術者の皆さんへ

建設業界では、年々女性技術者が増えてきており少しずつですが、女性が働きやすい環境が整ってきています。当現場では、快適トイレや女性専用の更衣室もあり福利厚生といった面でも配慮されています。土木は男性のイメージが強く、初めは現場に馴染めるか心配でしたが、皆さん気さくに話しかけてくれてコミュニケーションをとることができました。

是非、機会があれば一度女性のいる工事現場を見てほしいと思います。そこで可能であればその人から話を聞いて土木技術者について興味をもってほしいです。